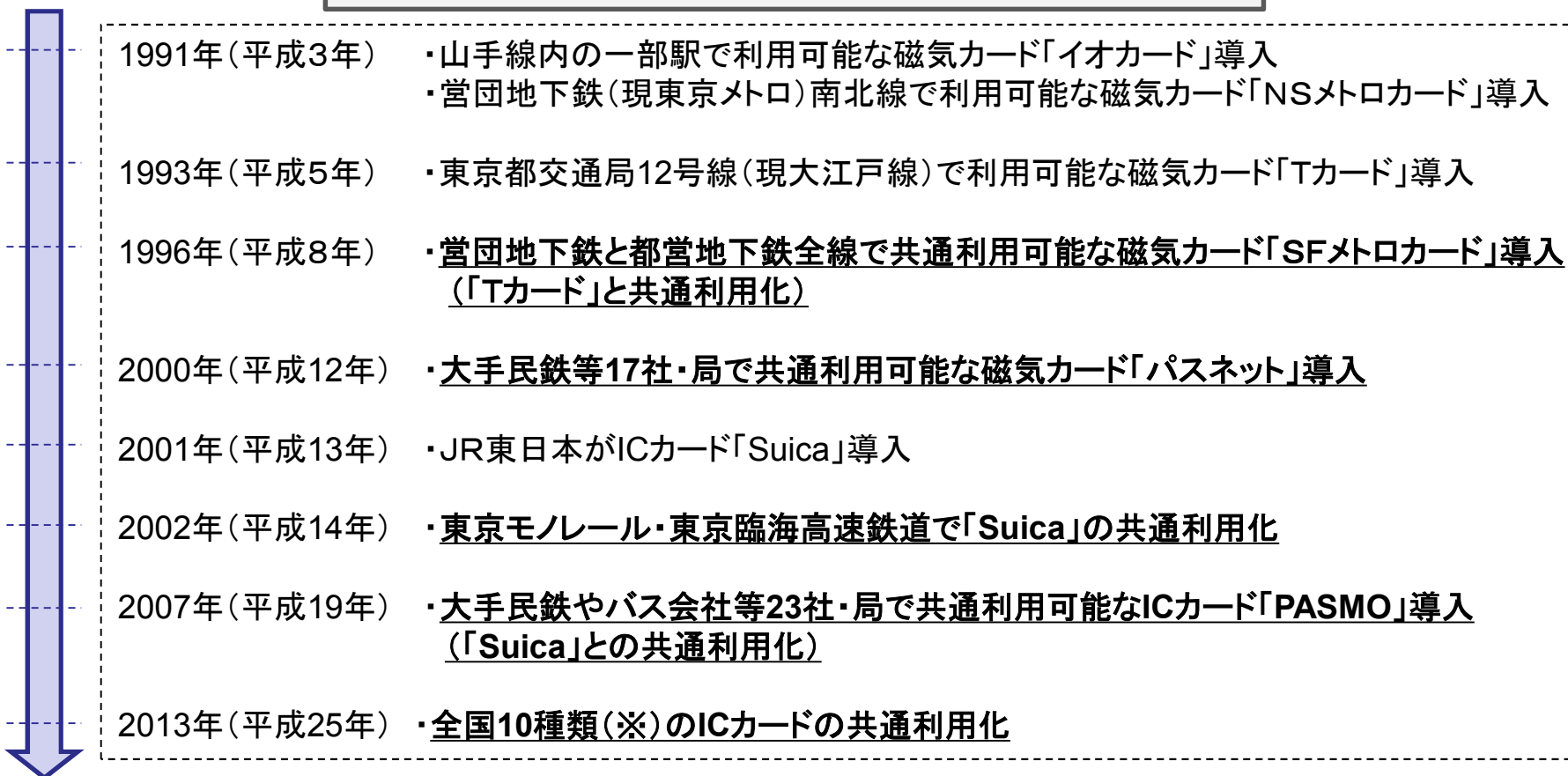


シームレス化について（その2）

ICカード等の導入・共通利用化の経緯

○ 磁気カードやICカードの導入・共通利用化が進展しており、鉄道事業者間の乗継ぎにおける乗車券購入の手間の解消等により、鉄道利用者の利便性が向上してきた。

東京圏における磁気カードやICカードの導入・共通利用化の経緯

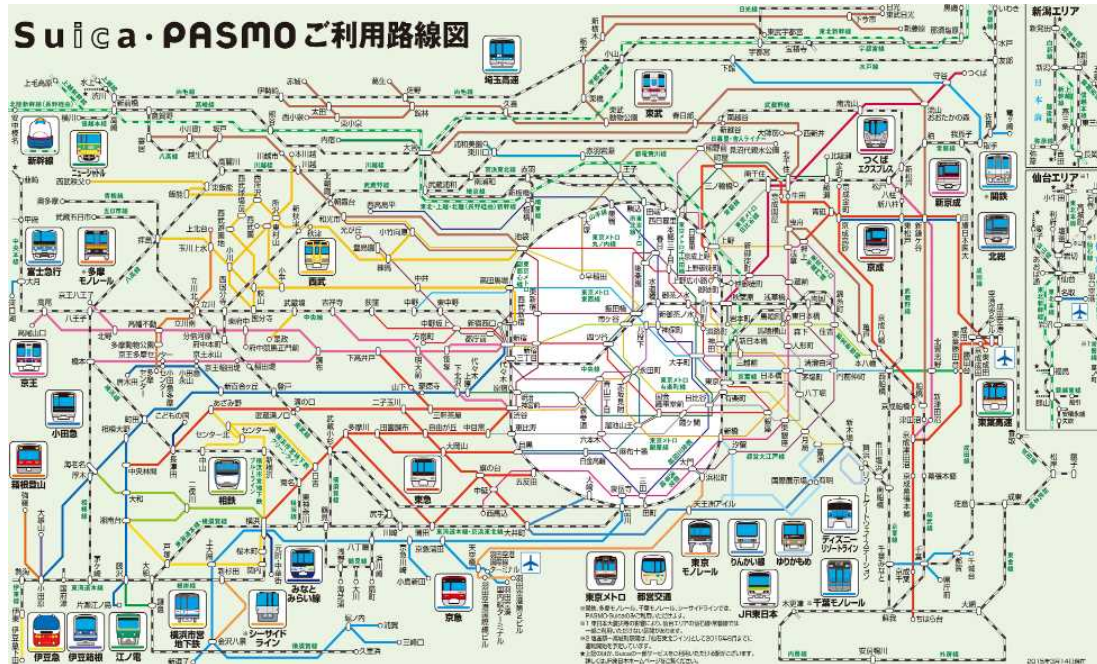


(※) 「Suica」と「PASMO」の他、JR北海道の「Kitaca」、名古屋市交通局・名古屋鉄道の「manaca」、JR東海の「TOICA」、近畿圏の大手民鉄等の「PiTaPa」、JR西日本の「ICOCA」、福岡市交通局の「はやかけん」、西日本鉄道の「nimoca」、JR九州の「SUGOCA」

ICカード普及状況

- 東京圏では、SuicaやPASMOが広範にわたって普及しており、ほぼ全ての駅について利用可能である。
- ICカードの導入には利用者・交通事業者・地域社会のいずれにもメリットがあるが、特に利用者の観点からは、訪日外国人等の東京圏の都市鉄道に不慣れな利用者にとって大きなメリットがあるのではないかと。

Suica・PASMOの利用可能路線

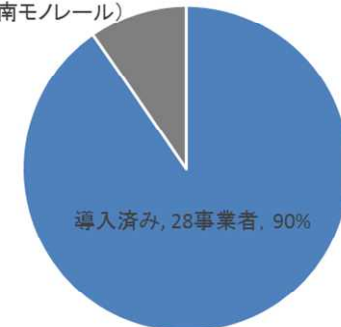


東京圏における Suica・PASMO(※)の普及状況

(※) 累計発行枚数6,474万枚 (平成25年3月末現在)

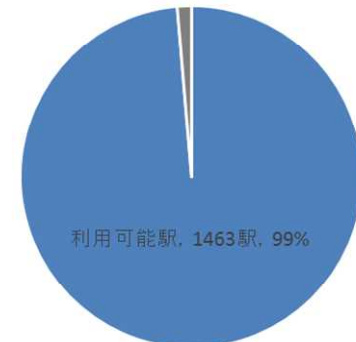
【鉄道事業者数】

未導入, 3事業者, 10%
(山万・流鉄・湘南モノレール)



【利用可能駅数】

利用不可能駅, 20駅, 1%



ICカード導入のメリット

- ①利用者のメリット**
域内旅客の利便性向上…乗換の負担軽減、高齢者・障害者割引
域外旅客・訪日外国人旅行者のバリア解消…不慣れな土地での切符購入が不要
- ②交通事業者のメリット**
多様かつ高度なサービスの提供…各種割引や電子マネー機能の搭載
運用負担の低減等…定時性の確保、人的負担の軽減、正確な運賃収受
収益改善への貢献…切符等発行コストや機器の保守・メンテナンスコストの削減
ODデータの活用による生産性の向上…運行経路や人員配置の改善
- ③地域社会のメリット**
地域経済活性化…総合的な地域サービスカードとしての活用
シームレスな公共交通…海外・都市部との「対立」促進、訪日2,000万人時代への備え

(出典) JR東日本HPより引用

(出典) 交通系ICカードの普及・利便性
拡大に向けた検討会 とりまとめ
(平成27年7月15日)より引用

(注) 「Suica」には、「モノレールSuica」、「りんかいSuica」を含む。

鉄道事業者間のシームレス化①

- 都営地下鉄と東京メトロでは、これまで運賃や案内等についてサービスの一元化の取組を進めてきたところ。
- 今後例えば相互直通路線間をはじめとして、鉄道事業者間のサービスの一元化について取組を進めていくべきではないか。

都営地下鉄と東京メトロの取組

連絡特殊割引	<p>都営地下鉄・東京メトロの乗継ぎ利用者に運賃の割引を実施。 (昭和36年6月から開始し、以降段階的に割引額を引き上げ。)</p> <p>【普通運賃の割引額】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 両事業者の併算運賃から70円引き (平成12年12月に割引額を50円から引き上げ) <p>【定期運賃の割引率】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 両事業者の定期運賃からそれぞれ15%引きした額を合算。
共通一日乗車券	平成12年12月から、両事業者全線が乗り降り自由な一日乗車券(大人1,000円、子供500円)を販売。
乗換駅の出入り口番号の整理	<p>両事業者の乗換駅の出入口番号を整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本橋駅(平成14年12月) ・ 日比谷駅・有楽町駅(平成19年2月) ・ 上野広小路駅・上野御徒町駅・仲御徒町駅(平成19年2月)
駅ナンバリング	平成16年4月から、両事業者の各路線をアルファベット一文字、駅を2桁の番号で表示した「駅ナンバリング」を開始。
サインシステムの共通化	平成18年以降、両事業者の案内サインを統一したデザインに改良。



鉄道事業者間のシームレス化②

○ 都営新宿線岩本町駅と日比谷線秋葉原駅は近接しているものの、乗換駅に指定されていなかったため、乗継割引の対象外であった。平成25年3月に両駅が新たに乗換駅に指定され、乗継割引の対象となったため、両駅を乗り継ぐ場合の運賃負担が軽減された。

1 定期運賃

岩本町駅・秋葉原駅の乗換改善

都営地下鉄、東京メトロそれぞれの運賃から15%を割引

経路例 九段下  岩本町・秋葉原  上野
都営地下鉄新宿線 東京メトロ日比谷線

現行：通勤1ヶ月 13,050円
通学1ヶ月 6,530円



指定後：通勤1ヶ月 11,100円 (-1,950円)
通学1ヶ月 5,560円 (-970円)



岩本町駅から秋葉原駅方面



秋葉原駅から岩本町駅方面



2 定期外運賃

① 岩本町・秋葉原で乗り換える場合



経路例 九段下  岩本町・秋葉原  上野
都営地下鉄新宿線 170円 東京メトロ日比谷線 160円

現行：330円 (170円 + 160円)





指定後：260円 (170円 + 160円 - 70円)

② 運賃計算経路の変更に伴い乗継割引運賃が安くなる場合

(都営地下鉄と東京メトロを乗り継いだ場合の運賃計算は、2駅間の最安運賃を適用)



経路例 市ヶ谷  小川町・新御茶ノ水  綾瀬
都営地下鉄新宿線 東京メトロ千代田線

現行：330円



指定後：290円 (秋葉原・岩本町経由の経路(---)で運賃を計算)

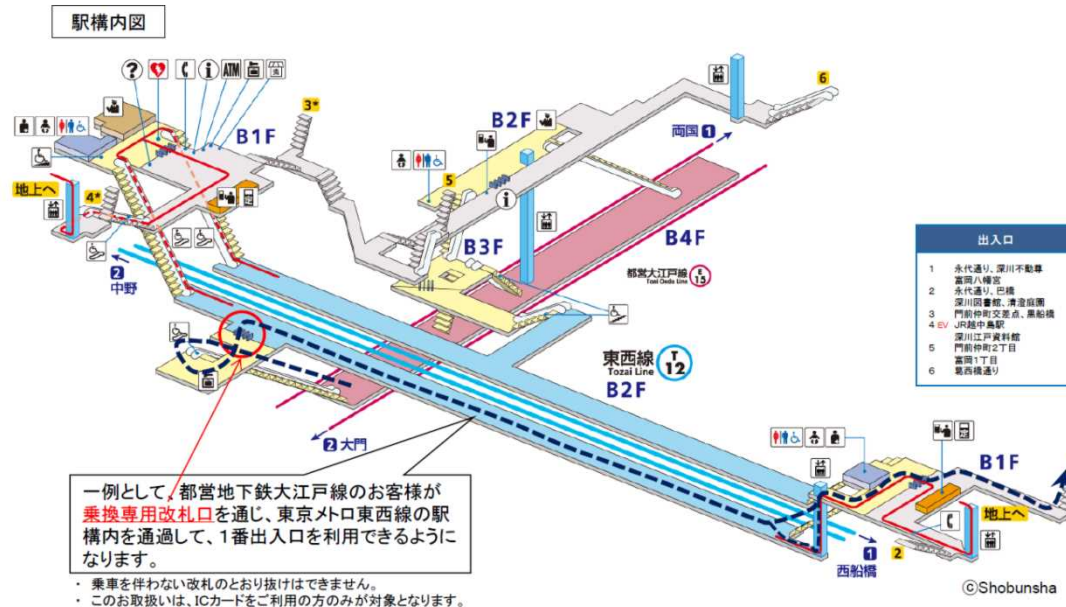
(出典) 東京都交通局、東京地下鉄プレスリリース資料(平成25年2月15日)より引用
(注) 記載の運賃はリリース時点のもの。

鉄道事業者間のシームレス化③

- 同一の駅であっても事業者間で改札が分かれており、他の事業者の改札を利用出来ない場合が存在している。
- 都営地下鉄と東京メトロでは、いくつかの駅についてもう一方の事業者の改札の通過を認めるサービスを進めており、例えば雨の日でも地下を通過して目的地まで濡れずにアクセスするといったことが可能になった。

門前仲町駅での改札通過サービス

都営地下鉄大江戸線門前仲町駅又は東京メトロ東西線門前仲町駅をICカードでご利用のお客様が、双方の駅構内を通過して、目的地近くの出入口を利用できるようになります。



東京メトロ東西線 都営大江戸線 門前仲町駅と門前仲町駅間の 改札通過サービスについて

平成26年3月15日(土)から、PASMO・Suica等のICカードをご利用のお客様につきましては、

① 東京メトロ東西線をご利用のお客様は、ご乗車前または、ご乗車後にのりかえ専用改札口を通過することで、都営大江戸線の改札口もご利用できるようになります。



② 都営大江戸線をご利用のお客様は、ご乗車前または、ご乗車後にのりかえ専用改札口を通過することで、東京メトロ東西線の改札口もご利用できるようになります。



- ・乗車を伴わない改札の通り抜けはできません。
- ・このお取扱いには、ICカードをご利用の方が対象となります。

ご不明な点は当駅係員にお尋ねください。



改札通過サービス実施駅

駅名	サービス開始時期
春日駅(都営三田線・大江戸線)・後樂園駅(東京メトロ丸ノ内線・南北線)	平成25年3月
市ヶ谷駅(都営新宿線・東京メトロ有楽町線・南北線)	平成25年3月
六本木駅(都営大江戸線・東京メトロ日比谷線)	平成25年9月
門前仲町駅(都営大江戸線・東京メトロ東西線)	平成26年3月

(出典) 東京都交通局、東京地下鉄プレスリリース資料
(平成25年2月15日)より引用

他モード交通機関等も含めた移動全体のシームレス化①

- 鉄道事業者間のシームレス化に加えて、駅前広場の整備等による他モード交通機関等も含めた移動全体でのシームレス化を図る必要がある。
- 他モード交通機関等との連携にあたっては、鉄道事業者からも積極的に働きかけを行うなど、鉄道事業者も主体的に取組を進めるべきである。

西武鉄道狭山市駅西口の整備(平成24年完成)

- 従前、狭山市駅西口は人や車、バスが錯綜しており、例えば鉄道とバスの乗換えについて不便な状況にあったが、平成24年に駅前広場や都市計画道路、公共駐車場、公共駐輪場等を新たに整備し、鉄道とバス、自家用車、自転車等の乗換利便性が向上した。

整備前の狭山市駅前の状況



整備時の狭山市駅(空中写真)



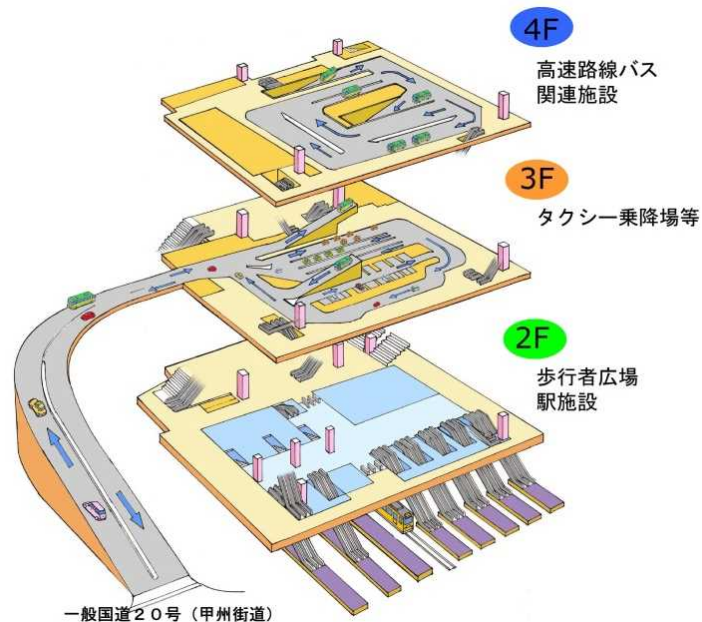
整備後の駅前広場の状況



(出典) (独)都市再生機構記者発表
 (2012年7月11日)「狭山市駅西口地区第一種市街地再開発事業(地区愛称:スカイテラス)の完了について」より引用

新宿南口交通ターミナル(愛称「バスタ新宿」)の整備(平成28年春オープン予定)

- 新宿駅南口改札に直結した建物内に高速バス乗り場やタクシー乗り場が整備され、鉄道と高速バス、タクシー相互の乗換え利便性が向上する。



新宿駅南口改札から上下移動のみで、タクシー乗り場や高速バス乗り場に移動が可能に。

(出典) 関東地方整備局東京国道事務所 記者発表資料(平成28年1月8日) 「新宿南口交通ターミナル 愛称が決定しました!!」